

2025年度町田市立南大谷中学校美術部の指導方針等について

1 指導体制

顧問教諭氏名		外部指導員氏名	資格等や経験	頻度
顧問	○杉村 眞悟			週 日
顧問	砂田 智子			

2 年間目標

(1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像

「自らよく学び創造力のある生徒」、「心豊かで他を思いやる生徒」、「健康でくじけない生徒」の育成を教育目標とする本校において、部活動という集団活動を通じて、人間的交流を深め、豊かな創造性を有する生徒の育成を目指す。

(2) 研究発表等の具体的到達目標

- ・ 校内常設作品の更新
- ・ 校内作品展の参加

3 指導方針

(1) 部活動の基本活動方針

知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育む部活動になるように取り組む。
生徒の自主的・自発的な参加と教育課程との関連を大切にして活動する。
地域との連携を図りながら活動する。

(2) 部活動の実施状況

活動は、週2日間とし、活動時間は、平日2時間（夏季：冬季は1時間30分）。
目的意識を高くもち、部活動を行うにふさわしい人格の育成にも努めながら、個々の技能を高める。

(3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成

挨拶の励行、正しい言葉遣い、自ら進んで準備・片付け等を行い、他の生徒の模範となるようにする。

(4) 生徒相互の人間関係

部活動という集団活動を行っていく中で、思いやりや協調性、責任感、互いに磨き合い、高め合う精神を育成する。

(5) 学習と部活動

学習と部活動の両立を図るため、家庭学習への取り組みを全校体制で行う。

4 活動状況

(1) 週の活動予定と活動場所

曜日	活動時間	活動場所	朝練習
月	なし		
火	午後4時から午後6時	美術室	無
水	なし		
木	午後4時から午後6時	美術室	無
金	なし		
土	なし		
日	なし		

(2) 体罰・暴言等のない指導

顧問と生徒間では信頼関係に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、服務自己防止研修や体罰関連行為のガイドラインに基づき、顧問は体罰・暴言等のない指導について理解を図る。

(3) 生徒間の暴力禁止

部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃から指導を徹底する。いじめ等についても、十分に注意を払い、早期発見、早期対応を心がける。

(4) 事故防止・安全配慮

生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。用具・器具等による事故の未然防止のため、日頃から点検をこまめに行う。

5 主な年間計画（予定）

学 期	月	内 容
1 学期		部活動保護者会（指導方針等説明） 共同制作（ステンドグラス）（トリックアート） クロッキー デッサン
夏季休業		クロッキー 自由制作（個人） 版画美術館（Tシャツ制作）
2 学期		共同制作（トリックアート） 合唱祭横断幕制作 クロッキー デッサン 親睦会（バーベキュー）
3 学期		個人パネル制作